

2017年度 東京都高等学校吹奏楽連盟 顧問・指導者研修会

東京都高等学校吹奏楽連盟では、加盟校の顧問・指導者の先生方を対象とした「顧問・指導者研修会」を下記の通り開催致します。

大変ご好評をいただいております「指揮法の基本」のテーマのもと、今年度も研修を実施します。

また、午後は参加者同士で吹奏楽指導の情報交換をする懇親会も予定しております。

併せて、同日行われる生徒を対象にした、「初心者のための楽器講習会」および「マーチング講習会」の見学も可能です。是非とも多数の先生がご参加下さいますようご案内申し上げます。

期 日 : 2017年5月28日(日)

時 間 : 受 付 9:30 / 開 始 10:00

会 場 : 東京電機大学高等学校(小金井市梶野町4-8-1)
JR中央線「東小金井」駅 北口下車 徒歩5分

講 習 : 「指揮法の基本」

講 師 : 時任 康文先生

内 容 : 9:30 受付開始
10:00 研修「指揮法の基本」
12:30 懇親会…昼食を兼ねて、参加者同士および連盟役員と、
吹奏楽部の運営・指導方法についての情報交換を行います
13:30 午後の「初心者講習会」および「マーチング講習会」の見学も可能です。
また、「マーチング講習会」には、一緒に参加されることも可能です。
16:00 終了

参加費 : 無 料

申込方法: 東京都高等学校吹奏楽連盟のホームページから申し込み書類をダウンロードして必要事項を入力した上で、**5月15日(月)**までに kousyu17@tokousuiren.com にファイルを送信してください。その際、学校名と送信者の名前を必ず件名に書いてください。やむを得ず参加申し込み後に辞退をされる場合は、高吹連事務局(090-1050-5209)へ必ずご連絡ください。

また、参加申込書に連盟に対する質問や要望、懇親会で取り上げて欲しい内容がございましたらお書きください。

昼食：ご希望の方には、連盟でお弁当を用意いたします。当日、実費でお支払いください。

お問合せ：高吹連事務局(090-1050-5209)

※会場には参加者用駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

主催：東京都高等学校吹奏楽連盟



<講師紹介> 時任 康文先生 Yasufumi TOKITO

武蔵野音楽大学音楽学部器楽科及び、東京音楽大学作曲指揮専攻卒業。

指揮法を紙谷一衛、汐澤安彦、両氏に師事。在学中より二期会、日生劇場、新国立劇場を中心にオペラの音楽スタッフ、及び合唱指揮者として活躍。小澤征爾氏、秋山和慶氏、若杉弘氏、團伊玖磨氏等のアシスタントを務めた。

1990年「東京の夏」音楽祭に於いて、カールマンのオペレッタ「チャールダッシュの女王」を指揮してデビュー。その後、数々のオペラ団体と共演しオペラの主要なレパートリー作品を指揮した。オーケストラの演奏会では、東京交響楽団を中心に、東京フィル、新日本フィル、日本フィル、名古屋フィル、神

奈川フィル等を指揮し好評を博す。

吹奏楽とも関わりが深く、東京の乗泉寺吹奏楽団の常任指揮者を8年間務め全日本吹奏楽コンクールに5年連続出場、3年連続金賞受賞した。近年では、東京佼成ウインド・オーケストラ、東京吹奏楽団、大阪市音楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ、フィルハーモニック・ウインズ大阪、ヴィヴィッド・ブラス・トーキョウ、広島ウインド・オーケストラ等、プロフェッショナルな団体に度々客演指揮している。2001年度には吹奏楽コンクール課題曲参考演奏を東京佼成ウインド・オーケストラと共に録音。又、スタジオミュージシャンを中心に集めた大江戸ウインド・オーケストラでは吹奏楽の新しい可能性を追求している。近年では、フィルハーモニック・ウインズ大阪と共に吹奏楽コンクール課題曲を、課題曲という枠にとらわれず独自の解釈を取り込み2011年より今年度までCDをリリース。好評発売中。

1996年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリア、ミラノに留学、イタリアオペラの巨匠ネッロ・サンティ氏に師事し、彼のアシスタントとして、メトロポリタン歌劇場、サンフランシスコ歌劇場、チャーリッヒ歌劇場、イタリアのアレーナ・ディ・ヴェローナ等、に同行し研鑽を積んだ。

帰国後、2001年にはウズベキスタン、カザフスタンのオペラハウスに於いて故團伊玖磨氏の意志を引き継ぎ、オペラ「夕鶴」を指揮。2002年には新国立劇場小劇場シリーズでカール・オルフのオペラ「賢い女」を指揮し好評を博した。新国立劇場中劇場でのオペラプロデュース公演に於ける日本初演演目は、ラルフ・ヴォーン・ウィリアムス作曲、オペラ「恋するサー・ジョン」、オッフエンバック作曲、オペラ・ブーフ「天国と地獄」(原語)、マルシュナー作曲、オペラ「ヴァンパイア」、G. シャルパンティエ作曲、オペラ「ルイーザ」、ジョルダナーノ作曲、オペラ「マダム・サンジェーヌ」「戯れ言の饗宴」、アルファード作曲、オペラ「シラノ・ドゥ・ベルジュラック」を指揮しオペラ指揮者としての存在感を大いに印象付けた。2012年3月には愛知県芸術劇場主催、ヴェルディ作曲「マクベス」を指揮。2013年4月、ティアラ江東に於いてジョルダナーノ作曲「アンドレア・シェニエ」を指揮した。2017年2月にはレスピーギ作曲、オペラ「ベルファゴール」の日本初演を新国立劇場中劇場にて指揮し好評を博す。

現在、東京音楽大学講師、武蔵野音楽大学講師、及び二期会オペラ研修所指揮者。